

| 授業コード / Code | 科目名 / Course Title | 担当者 / Instructor | 履修年次 / Semester | 授業形態・単位数 / Style・Credits | 必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects |
|--------------|--------------------|------------------|-----------------|--------------------------|---|
| j40406 | 乳児保育 I | 中西綾子 | 2年次・前期 | 講義・2単位 | 保育士必修 |

| 授業の概要 / Course Outline |
|--|
| <p>乳児保育の歴史をふまえて、乳児保育の意義と重要性和理解する。 また、乳児(0・1・2歳児)の発達と乳児保育の内容と方法を理解して、一人ひとりを尊重する保育の大切さを学ぶ。</p> |

| 到達目標 / Attainment Objectives | ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy |
|--|--|
| 1. 乳児保育の意義・目的と歴史の変遷及び役割等について理解する。 | A-② B-② |
| 2. 保育所、乳児院等における乳児保育の現状と課題について理解する。 | A-② B-① |
| 3. 3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育の内容と運営体制について理解する。 | A-① B-② |
| 4. 乳児保育における職員間の連携・協働及び保護者や地域の関係機関との連携について理解する。 | B-① D-① |

| 授業方法 / Method of instruction | 対面授業 |
|-----------------------------------|---|
| 活用される授業方法 / Teaching methods used | <input type="checkbox"/> プレゼンテーション <input type="checkbox"/> PBL(課題解決型学習) <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> 実習・実技 <input type="checkbox"/> ディスカッション・ディベート <input type="checkbox"/> 該当なし |

| 成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation | | |
|--|-----------------|-------------------------------|
| 種別 / Kind | 割合 / Percentage | 評価基準等 / Grading Criteria etc. |
| 定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written) | 70% | 講義内容の理解を問う |
| レポート試験 Report Examination | 20% | 講義内容の理解に関するレポート作成 |
| 実技試験 Practical skill test | 0% | |
| 平常点評価 Continuous Assessment | 10% | 授業への取り組み(コメントペーパー等) |

| 教科書 / Textbooks |
|---------------------|
| 使用しない。毎授業時に資料を配布する。 |

| 参考書 / Reference Books |
|--|
| 志村聡子著『初めて学ぶ乳児保育』第2版, 同文書院, 2019年 汐見稔幸・小西行郎・榊原洋一(編集)『乳児保育の基本』, フレーベル館, 2007年 |

| 予習・復習 / Preparation・Review |
|---|
| 授業後は配布した資料を読み理解を深めること。試験では手書きの指定シートのみ閲覧可とする。指定シートについては授業内で指示する。従って、復習として、資料等をノートに整理することで理解を深めることを推奨する。(90分程度) |

| 課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks |
|---|
| 毎回の授業冒頭に前回の授業のフィードバックを行う。 |

| 特記事項 / Special Note |
|--|
| 乳児保育に広い視野がもてる様、様々な文化や海外の保育事情にも触れる。 【実務家教員】保育士や欧州でのナニーの経験をもとに、乳児の発達と保育の内容、方法を教授し、一人ひとりを尊重しながら保育を行う大切さについて講義する。 |

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

| 授業回数 Lecture | テーマ / Theme |
|-----------------|--|
| | 内容 / Contents |
| 01 | オリエンテーション・乳児保育とは |
| | 授業の進め方の説明と、乳児保育とは何か、なぜ必要か社会的背景から考える |
| 02 | 乳児保育の歴史的変遷 |
| | 今と昔の子育て文化について考える。 |
| 03 | 胎児から乳児へ |
| | 身体や感覚器官など新生児について理解する。 |
| 04 | 乳児保育と保育所・家庭的保育・小規模保育室 |
| | 保育所・家庭的保育・小規模保育室における乳児保育について理解する。 |
| 05 | 乳児保育と保育所以外の児童福祉施設 |
| | 乳児院等における乳児保育について理解する。 |
| 06 | 乳児保育と3歳児以降の保育への移行 |
| | 保育の連続性について考える。保育者の連携について考える。 |
| 07 | 3歳未満児の発育・発達 |
| | 3歳未満児の発育や発達の側面から、子どもの生活と遊びを考える。 |
| 08 | 乳児保育における「養護」と「教育」 |
| | 「養護と教育を一体的に展開する」について理解する。 |
| 09 | 乳児の生活① 授乳・離乳・乳児食 |
| | 乳児期の機能の発達と食の形態を知る。 |
| 10 | 乳児の生活② 乳児保健・健康 |
| | 乳児期の健康状態の把握と病気・感染症さらに感染予防を学ぶ。 |
| 11 | 乳児の生活③ 排泄・清潔 |
| | 排泄の自立までと清潔の習慣について学ぶ。 |
| 12 | 乳児の生活④ 睡眠・休息 |
| | 睡眠の必要性和体内リズムについて理解する。早寝早起きの重要性について考える。 |
| 13 | 乳児の生活⑤ 運動・遊び |
| | 運動と遊びの連立、発達を促す生活と遊びを学ぶ。 |
| 14 | 乳児保育における連携と協働 |
| | 乳児保育における職員間や保育者と家庭、地域との連携の重要性を学ぶ。 |
| 15 | まとめ、一人ひとりの乳児にあわせた保育の実現にむけて |
| | 講義内容の総括。乳児の一人ひとりにあわせた保育について考える。 |